

令和3年度(令和2年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	周南市徳山駅前賑わい交流施設			所管課	中心市街地
所在地	周南市御幸通二丁目28番2				活性化推進課
設置年月日	平成30年2月3日				☎ 22-8438
設置目的	中心市街地において賑わいと交流の場を創出するとともに活性化を図り、もって持続可能な地域社会の形成及び福祉の向上を実現することを目的として設置				
施設概要	構造 鉄骨造3階建 総延床面積 5256.42㎡ (徳山駅南北自由通路、市民活動支援センター、交番舎) 主な施設 周南市立徳山駅前図書館、交流室(3室)、飲食施設、屋外デッキ等				
指定管理者	名称	カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社			
	代表者	代表取締役社長兼CEO 増田 宗昭			
	所在地	大阪府枚方市岡東町12番2号			
	連絡先	電話	0834-34-0834	E-mail	
		ホームページアドレス	https://shunan.ekimae-library.jp/		
指定期間	平成30年2月3日 ~ 令和5年3月31日			年数	5 年間
募集方法	公募		料金制度	利用料金	
指定管理の主な業務	(1)中心市街地の賑わいと交流の創出に関する事業の実施に関する業務 (2)中心市街地の活性化に資する情報発信等に関する事業の実施に関する業務 (3)施設の維持管理に関する業務 (4)施設の使用の許可に関する業務 (5)施設の使用に係る料金の収受に関する業務 (6)その他施設の設置目的を達するために必要な業務				

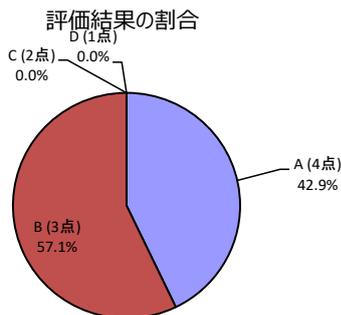
2. 施設の運営状況

目標管理	目標指標名		年度	R2年度	R3年度
	入館者数			目標値	105万人
		実績値	127万人	—	
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標 ^{単位}	利用実績 ^{単位}	稼働率(%)
	交流室の使用状況		900 件	907 件	27%
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)		実績額(円)
	収入	指定管理料	52,817,000		52,817,000
		利用料金収入	3,233,000		1,887,420
		その他の収入	0		1,796,000
		計	56,050,000		56,500,420
	支出	人件費	24,003,000		28,392,020
		物件費	9,043,000		6,025,941
		委託料	18,500,000		17,899,492
		その他	4,504,000		4,436,628
		計	56,050,000		56,754,081
参考	使用料収入				
	自主事業収入				
	自主事業経費				

令和3年度(令和2年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名		周南市徳山駅前賑わい交流施設	
指定管理者名		カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社	
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価
全体	目標の達成状況	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により約2か月間の休館期間があったにもかかわらず、年間約400回ものイベントの実施などにより目標来館者数を大幅に上回っている。	A
組織	体制・人事	利用者アンケートにおいて、交流室の予約窓口の対応でも回答者の94%が満足と答えている。また、早くから新型コロナウイルスに係る対応マニュアルの作成に取り組むなどスタッフの危機管理意識が高く、刻々と変わる状況に対して柔軟かつ適切なシフトが組まれている。	A
業務	業務の運営	新型コロナウイルス感染症拡大にともないイベント開催が制限される中でも協定書や事業計画書等に基づいた業務運営・サービスが適切に行われた。また、「#ぐるっと周南プロジェクト」を通じ、市内飲食店を支援するなど業務以外での活躍があった。	A
	施設の稼働状況	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため市の要請により休館したり県外の申請者には利用自粛を促したりしたため交流室の全体稼働率は前年度に比べて下がる結果となった。	B
	施設の維持管理(清掃等)	適宜消毒等を行い施設は清潔に保たれている。また、公衆トイレや喫煙所など汚れやすい場所は職員により清掃回数を増やしたり、駅前広場をはじめとする駅周辺施設の清掃に職員が積極的に参加するなど地域の環境美化にも取り組んでいる。	A
	施設の維持管理(点検・修繕等)	設備・備品等適切に管理され、常に安全かつ快適に施設を使用できる状態にしている。	B
	緊急時の対応方法	マニュアルの作成とその徹底、避難訓練の実施、緊急時の連絡体制の整備など適切に行っている。	B
工創 夫意	サービス向上及び経営改善に関する取組み	コロナ禍という状況にあって、従来のリアルイベントをオンラインに切り替える工夫をしたり、タンキュークエストなど新たな市民向けサービスを展開したりした。また、9面マルチモニターの運用に関する提案実施など業務改善に対しても積極的に取り組んだ。	A
広報	PR・情報提供の実施状況	ホームページ、SNSをはじめ、館内デジタルサイネージ、オリジナル広報紙SHUの刊行、えき・まちスタンドの設置等、積極的な情報提供を行っている。利用方法・料金等はリーフレットにわかりやすくまとめられ、制度の周知に役立てられている。	A
相談 ・ 連携	苦情処理の状況	苦情処理は適切かつ迅速に行われており、職員間で情報共有が図られている。	B
	情報共有	市への報告、又は市からの指示への対応は適切にされている。また、苦情やトラブル等が発生する都度、適宜市に相談・連絡等をされている。	B
モニ タリ ング	指定管理経費の経理事務の状況	指定管理業務以外の経理とは分離され、経理事務及び光熱水費の徴収・管理等は適切に行われている。	B
	利用者満足度調査における施設満足度	調査は適切な時期・手法により実施されており、利用者の施設満足度は高い。	B
	書類の作成・提出	事業計画書、月次報告、年次報告等の書類が適切に作成され、期限内に提出されている。	B
評価 コ メン ト	企画したイベントが中止や縮小になるなど施設本来の目的である賑わい創出事業の展開が難しい状況にあって、数字として結果を残すことが難しい1年だったと思われるが、令和2年度は、閉校となる和田中学校の生徒とともに徳山駅北口駅前広場で国指定重要無形民俗文化財「三作神楽」の演舞会を開催するなど中心市街地と周辺部をつなぐ活動や「#ぐるっと周南プロジェクト(周南さきめし×未来チケットほか)」により市内の飲食店を支援する活動など数字には表れない活躍があった。開館3年目にして累計来館者数が500万人に達し、当施設は今や周南市民に愛される施設となったが、引き続き徳山商工会議所やまちづくり関係者等と連携し、中心市街地活性化はもとより周南市の発展に尽力いただきたい。		総合 評価 B 平均 点 3.4

※4点満点



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

